

松ヶ根改め

二所ノ関部屋

〔発行者〕二所ノ関部屋後援会

発行行>〒273-0037

<連絡先>

千葉県船橋市古作4-13-1

《協力》>又ポーツニッポン新聞社

第62号



伝説の宿舎仏地院復活 豊貴の軍団から飛躍



豊貴の軍団から飛躍

二所ノ関部屋の名古屋場所復活が、今年から仏地院(名古屋平田区)になった。かつては元横綱・初代若乃花の花田勝造(享年82)が子山部屋の宿舎として利用。二所ノ関親方(元大関・若嶋津)をはじめ、数々の名力士が育った。由緒ある宿舎が復活し黒ヒヨウ軍団も奮起。「土俵の鬼」の遺志を受け継ぎ、さらなる精進を誓った。秋場所は9月13日に東京・両国国技館で初日を迎える。

9月13日初日

開親方(元大関・若嶋津)をはじめ、数々の名力士が育った。由緒ある宿舎が復活し黒ヒヨウ軍団も奮起。「土俵の鬼」の遺志を受け継ぎ、さらなる精進を誓った。秋場所は9月13日に東京・両国国技館で初日を迎える。

初代若乃花の元 2代目若乃花が 大関・貴ノ花が 師匠若嶋津が猛稽古

申續ある名古屋場3つあった方丈「土俵の鬼」の指導のもと猛稽古を行った。その後、花籠部屋が使用していたが、12年ぶりに復活した。1324 仏地院、今屋が使用していたが、12年ぶりに復活した。その後、花籠部屋が使用していたが、12年ぶりに復活した。

親方「懐かしい」

名古屋平田区音韻山を1324 仏地院、今屋が使用していたが、12年ぶりに復活した。その後、花籠部屋が使用していたが、12年ぶりに復活した。



稀勢が突菊が松鳳山が7・4一門集結し連合稽古▲鶴竜、逸も来た

聖地で土俵の鬼になる

た。私も10年間、稽古した場所、懐かしく思いました。土俵も当時と変わっていませんし、重みがあります」と話し、二子山部屋で育った力士たちは忘れられることができない聖地だ。近年は、当地にゆかりのある部屋が連合稽古などを行っているが、今年も7月4日に一門が集結。大関・稀勢の里、琴奨菊、高安、豊風、嘉風、松鳳山らに城外加え、駆けつけ、熱のこもった稽古が行われた。7月4日に名古屋の仏地院で行われた一門の連合稽古には稀勢の里、琴奨菊、高安、豊風、嘉風、松鳳山らに城外加え、駆けつけ、熱のこもった稽古が行われた。

「宿舎には関取衆がた〜さん、在籍している昔の二子山部屋の写真が残っています。今、関取は自分ひとり。そういう風景を見ても、懐かしさを感じます。自分も一人でも多くの関取が増えたいと思います」と重みを感じている。「土俵の鬼」の精神は、弟の貴ノ花をはじめ各弟子たちに引き継がれている。連合稽古では一門期待の稀勢の里が鶴竜、琴奨菊を圧倒した。が、部屋頭の松鳳山を筆頭に黒ヒヨウ軍団もそれに続く活躍を誓っている。

